

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公表番号】特表 2020-523852 (P2020-523852A)

【公表日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報 2020-031

【出願番号】特願 2019-568324 (P2019-568324)

【国際特許分類】

H 0 4 W 76/19 (2018.01)

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

H 0 4 B 7/08 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 W 76/19

H 0 4 W 74/08

H 0 4 W 16/28

H 0 4 L 27/26 1 1 3

H 0 4 B 7/06 9 5 0

H 0 4 B 7/08 8 0 0

H 0 4 L 27/26 1 1 4

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 25 日 (2021.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スケジューリングエンティティにおいて動作可能なビーム障害回復の方法であって、
ビーム障害回復要求 (BFRR) を伝達するために、ユーザ機器 (UE) を含む複数のスケジュール
ルドエンティティに同じランダムアクセスチャネル (RACH) リソースを割り当てるステップ
と、

前記割り当てられた RACH リソースを利用して RACH プロシーダの第 1 のメッセージの中
で前記 BFRR を前記 UE から受信するステップと、

セル無線ネットワーク時識別情報 (C-RNTI) を提供するように前記 RACH プロシーダの中
で前記 UE に要求するステップと、

前記 RACH プロシーダの中で前記 UE から前記 C-RNTI を受信するステップと、

前記スケジューリングエンティティに記録された C-RNTI に対応する前記 UE から受信され
た C-RNTI を確認するステップと

を含む方法。

【請求項 2】

1 次同期信号 (PSS)、

2 次同期信号 (SSS)、

物理ブロードキャストチャネル (PBCH)、

残存最小システム情報 (RMSI)、

他のシステム情報(OSI)、
物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)、
無線リソース制御(RRC)メッセージ、または
ハンドオーバーメッセージ

のうちの少なくとも1つ利用して、前記RACHリソースの割振り情報を前記複数のスケジュールドエンティティへ送信するステップ
をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

一時的なC-RNTIを前記UEへ送信することを、前記RACHプロシージャの中で控えるステップ

をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記RACHリソースが、
RACHプリアンブル、または
時間周波数リソースのうちの少なくとも1つを含む、
請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記RACHプロシージャが競合ベースランダムアクセスプロシージャである、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

ユーザ機器(UE)において動作可能なビーム障害回復の方法であって、
ビーム障害回復要求(BFRR)を伝達するために、前記UEを含む複数のスケジュールドエンティティに割り当てられているランダムアクセスチャネル(RACH)リソースの割当てを、スケジューリングエンティティから受信するステップと、
前記割り当てられたRACHリソースを利用してRACHプロシージャの第1のメッセージ中で前記BFRRを前記スケジューリングエンティティへ送信するステップと、
セル無線ネットワークー時識別情報(C-RNTI)を提供するようにとの要求を前記スケジューリングエンティティから前記RACHプロシージャの中で受信するステップと、
前記RACHプロシージャの中で前記C-RNTIを前記スケジューリングエンティティへ送信するステップと、
前記送信されたC-RNTIが、前記スケジューリングエンティティに記録されたC-RNTIに対応すると前記スケジューリングエンティティにより確認された際に前記スケジューリングエンティティとのビーム障害回復を完了するステップと
を含む、方法。

【請求項7】

1次同期信号(PSS)、
2次同期信号(SSS)、
物理ブロードキャストチャネル(PBCH)、
残存最小システム情報(RMSI)、
他のシステム情報(OSI)、
物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)、
無線リソース制御(RRC)メッセージ、または
ハンドオーバーメッセージ
のうちの少なくとも1つを利用して、前記スケジューリングエンティティから前記RACHリソースの割振り情報を受信するステップ
をさらに含む、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記スケジューリングエンティティから一時的なC-RNTIを受信することを、前記RACHプロシージャの中で控えるステップ
をさらに含む、請求項6に記載の方法。

【請求項 9】

前記RACHリソースが、
RACHプリアンプル、または
時間周波数リソースのうちの少なくとも1つを含む、
請求項6に記載の方法。

【請求項 10】

前記RACHプロシージャが競合ベースランダムアクセスプロシージャである、請求項6に
記載の方法。

【請求項 11】

請求項1から5のうちのいずれか一項に記載の方法を実行するように構成される手段を備
える、装置。

【請求項 12】

請求項6から10のうちのいずれか一項に記載の方法を実行するように構成される手段を
備える、装置。

【請求項 13】

コンピュータで実行されたときに、前記コンピュータに、請求項1から5および6から10
のうちのいずれか一項に記載の方法を実行させる命令を含む、コンピュータプログラム。